

めぐみの学校の子

恵田小

校長室だより
令和元年七月五日

No. 132

願い事

日曜日は七夕。「今年は七夕やらないの」という5年生の声があり、今年も用意した。きのうまでに短冊に願い事を書き、つけておくように全校に声をかけた。これからすぐにやることや、将来の夢など、短冊には恵田っ子の願いが書かれている。



七夕の短冊に願いが書けること、当たり前のように思う。今願っていることや将来の夢を尋ねたとき、素直に思いが出てくるのがよい。

願いをかなえるため、恵田っ子がこつこつと努力を積み重ねていくことを期待している。

恵田小学校の今年度の願い事は、もちろん「めぐみの和」である。1学期の様々な行事で、学区の活動で、「和」が意識されている。

これからの恵田小としては、やはり、皆に大切にさせていただいている恵田小が魅力ある学校であり続けることである。恵田学区の宝である恵田っ子が健やかに成長していくことである。



そのための努力を、恵田っ子、保護者、地域の皆さん、そして、恵田小教職員、さらには、恵田小へ温かい思いをもってくださっている方たちとともに続けていきたい。七夕が近づき、改めて思う。

←1・2年生合同、仲よし給食（1・2年生15名）

恵田っ子へ

一学期（いちがつき）の俳句（はいく）一学期の俳句づくり、選句（せんく）について知（し）らせました。少（すこ）しずつ恵田っ子の俳句が集（あつ）まっています。来週（らいしゅう）の月曜日（げつようび）までにだしましょう。それよりあとのものは、二学期の俳句にします。

選句結果（けっか）の発表（はっぴょう）は、十九日（じゅうくにち）の終業式（しゅうぎょうしき）を予定（よてい）しています。一学期の行事（ぎょうじ）、学校（がっこう）や家（いえ）であったこと、恵田の自然（しぜん）について気（き）づいたこと、生（い）き物（もの）のこと、栽培（さいばい）しているもの、季節（きせつ）のことなど、俳句（はいく）をつくる材料（ざいりょう）はたくさんありますよ。

